

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30	協力医の月1度の往診や、他病院が主治医の方は定期的に受診している。X線は立位可能の方は集団検診を受けているが、病気をしなければ血液や心電図などの検査をしていない。	年に一度は定期検査を行い、利用者様、ご家族、職員で情報を共有し、安心感を持って生活して頂く様支援していく。医師の指示があるときには随時、行っていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・市が行う特定検診を利用する。 ・それぞれのかかりつけの病院で検査を行う。 ・結果を利用者様、ご家族や職員で情報を共有する。 	12ヶ月
2	33	昨年のご家族の希望で1名の方が終末期を施設で迎えられた。看護師が数名おり、訪問看護と一緒に支援を行ったが、対応に不安を抱える職員もいた。	終末期に関する研修を行い、対応できる体制を整えていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護に研修をお願い(要請の相談)するか 看護師の職員を講師として研修を行う。 ・施設の重度化した場合における(看取り)指針 の研修を行う。 	12ヶ月
3	20	地域の行事に参加したり、馴染みのお店を利用したりしているが、地域の範囲が広く全利用者様に至っていない。	利用者様の地域の行事に参加し、顔なじみの方たちと交流を図れるように支援していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様個々の地域の行事を収集する。 ・地域の行事に参加できるよう個別に支援していく。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。